

資料提供

(県 政)

提 供 年 月 日 : 令 和 3 年 (2021年) 1 月 26 日

部 局 名 : 琵琶湖環境部

所 属 名 : 森林政策課

担 当 者 名 : 竹内、芝本

連 絡 先 (内 線) : 077-528-3914(3914)



株式会社日本旅行と一般社団法人滋賀県造林公社による 「びわ湖・カーボンクレジット」パートナー協定の締結について

国の J-クレジット制度を活用して、省エネや再エネの取組による二酸化炭素などの温室効果ガスの削減量および森林の管理によって生み出された吸収量に係るクレジットを企業等に販売し、CO₂ネットゼロにつなげていこうとする仕組みとして、本県では今年から「びわ湖・カーボンクレジット」に取り組みます。こうした企業等との連携を通じて、環境と経済・社会活動をつなぐ健全な循環が実現する社会の構築に向け、県は今後も行動します。

今回、「びわ湖・カーボンクレジット」の初の事例として、株式会社日本旅行と一般社団法人滋賀県造林公社が、CO₂クレジット取引で生まれる資金を、琵琶湖の水源の森林づくりに還元する仕組みを始めます。持続可能な社会に向けて、森林の大切な役割を広く知ってもらうことを目的として、今般、両者で協定を結びます。

株式会社日本旅行では、旅行中の鉄道利用による移動で排出される二酸化炭素について、旅行者がカーボン・オフセットすることができる「オプションプラン」を企画し、令和3年4月以降の国内旅行ブランド「赤い風船」の一部商品において、販売されることとなりました。

一方、一般社団法人滋賀県造林公社では、J-クレジット制度に取り組むことで森林の公益的機能を見える化し、造林公社や公社林の役割への理解が進むよう努めているところです。

このたび、株式会社日本旅行から県に対し、一般社団法人滋賀県造林公社の保有するクレジットを商品のオプションプランに活用して、公社林の保全を支援し、造林公社と一緒に琵琶湖の水源を守っていききたい旨の申し入れがあり、協定の締結に至ったものです。

記

- 1 締結式日時 : 令和3年2月2日(火曜日) 13時45分から14時まで
- 2 場 所 : 滋賀県公館 ゲストルーム (大津市京町四丁目2番15号)
- 3 協 定 者 等 : 株式会社日本旅行 代表取締役社長 堀坂 明弘
一般社団法人滋賀県造林公社 理事長 三日月 大造
滋賀県知事 三日月 大造
- 4 締結式次第 : 開会
協定書署名
協定者のコメント
写真撮影
閉会

※協定者が、協定の内容およびクレジットを活用したオプションプラン等について説明しますので、13時10分に公館ゲストルームにお越しください。